

多様なニーズに応じた空間づくり

不登校状態にある子どもたちの背景はさまざまです。その一つひとつが子どもたちにとっての壁になっていきます。

校内ウイングでは、そうした子どもたちの気持ちに寄り添い、「安心して過ごせる」「自分らしくいられる」空間づくりを大切にしています。

少人数でふれあう活動スペース



協力して活動したり、おしゃべりをしたり、ボードゲーム等を楽しんだりしながら色々な人と関われる場所です。



リラックスできるスペース

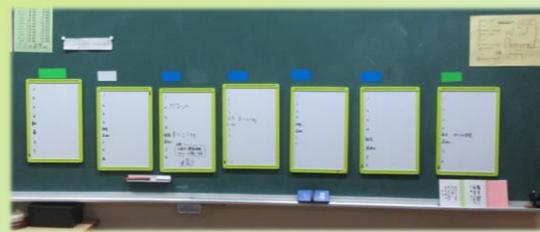


気持ちを落ち着けるためのクールダウンスペース

気持ちをほぐすリラックススペース

他の子どもたちから見えないように入室できる校内ウイングもあります。

自分で決めた学習などを進めるスペース



校内ウイングで今日頑張りたいことを自分で決めて見えるところに貼ります。

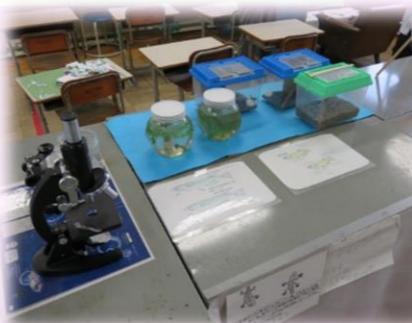


自分のペースで取り組むスペース

学校の特色を生かした環境づくり



好きなもの、興味のあることを生かした活動



ミニ水族館で観察、記録



植物や生き物の世話を協力して行う



相談スペース



スクールカウンセラーや学校の先生に自分の思いや考えを話すことができます。

大津市

校内WING

ウイング



大津市教育委員会

大津市教育支援センター

住 所 : 520-0047
大津市浜大津四丁目1番1号
明日都浜大津1F
T E L : 077-527-5525
FAX : 077-526-8030
E-mail : otsu2476@city.otsu.lg.jp



お気軽にご相談ください 相談は無料です

校内ウイングってなに？

大津市では、すべての市立小中学校に「校内ウイング」を設置しています。

校内ウイングは、教室に入りづらい子どもが、安心して過ごすことができるための居場所です。信頼できる大人や友だちと関わることで、将来の社会的自立に向けてエネルギーをためたり、さまざまな力をつけたりするための部屋です。

学校の中にあることのよさをいかしながら、不登校の子どもたちなどに対して、個に応じた支援を行っています。まずは学校へご相談ください。



子どもたち
一人ひとりの
思いに寄り添い、
支援をします

～校内ウイングにおける教室環境整備の例～

校内ウイング（校内教育支援センター）



校内ウイングと市教育支援ルーム「ウイング」の連携

★校内ウイングと 市教育支援ルーム「ウイング」の両方を利用している子どもたちもいます。

★校内ウイングの運営にあたっては、教育支援センターの教育支援員と公認心理師が助言を行っています。

★市教育支援ルーム「ウイング」では、教室外での「スポーツ活動」を行っています。
校内ウイングに通っている人も、この活動に参加することができます。
学校までご相談ください。

